

製品名: コネキシン 46 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09234**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用**希釈倍率** IHC 1:100-1:500, ICC/IF 1:100-1:500, ELISA 1:5000-1:20000**分子量****抗原情報**

遺伝子名	GJA3
別名	GJA3; Gap junction alpha-3 protein; Connexin-46; Cx46
遺伝子 ID	2700.0
SwissProt ID	Q9Y6H8
免疫原	抗血清はヒト GJA3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 151-200

背景

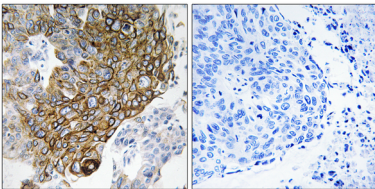
この遺伝子によってコードされるタンパク質はコネキシンであり、水晶体線維のギャップ結合の構成要素である。この遺伝子の欠陥は、小帯粉状白内障 3 型 (CZP3) の原因である。[RefSeq 提供、2010 年 1 月], 疾患: GJA3 の欠陥は、小帯粉状白内障 3 型 (CZP3)

の原因である[MIM: 601885]。CZP3 は、常染色体優性遺伝の先天性白内障の一種である。機能: 1つのギャップ結合は、コネクソンと呼ばれる膜貫通チャンネルの密集した対のクラスターで構成され、低分子量の物質がこれを通して1つの細胞から隣接する細胞へと拡散する。類似性: コネキシンファミリーに属します。α型 (グループII) サブファミリー。サブユニット: コネクソンは、コネキシンの六量体で構成されています。この特定のコネキシンは、水晶体繊維ギャップ結合の構成要素であり、結合チャンネルと非結合チャンネル (「ヘミ」チャンネル) の両方を形成できます。

研究分野

-

画像データ



GJA3抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。